

# 葉山アマモ協議会

# 藻場の再生によるブルカーボンの創出

## –2024年度活動報告–



<https://www.facebook.com/hayama.amamo>

# 葉山アマモ協議会2024年度の主な活動

2024年4月11日 ブルーカーボンツアー（30名）

場所：湘南漁業協同組合葉山支所

内容：ブルーカーボン購入企業、購入予定企業を対象に葉山海域の海藻（カジメ、ワカメ、ヒジキ）の観察、ブルーカーボン創出の仕組みや保全活動のレクチャーを実施した。ワカメスピアバック活動を実施した。



2024年5月6日 ヒジキDAY2024（77名）

場所：芝崎の根周辺、名島近海

内容：葉山町の親子、ダイバー、漁業者らによるウニ駆除活動、ブルーカーボンについて学ぶ勉強会を実施。ウニ駆除数約5000個体。後日、漁業者らによるヒジキスピアバック活動も実施し、ヒジキ場の保全にも努めた。



2024年6月1日 藻場保全活動（22名）

場所：芝崎の根周辺、名島近海

内容：藻場の保全、ブルーカーボン創出に関する啓発を目的とした活動。  
ウニ駆除活動 駆除数約6000個体、カジメ場観察とモニタリング



2024年7月8日 アマモ出前授業（94名）

場所：葉山町一色小学校（4年生）

内容：地域の漁業者、研究者、芸術家による海の保全活動の意義、アマモなどの海洋植物の知識、海洋生物を観察、点描による絵画制作などを実施した。



2024年7月14日、9月1日、9月29日他  
藻場保全活動（21名, 11名, 16名）

場所：芝崎の根周辺

内容：ウニ駆除計約10000個体、磯焼け場にカジメスピアバックを設置した。

カジメ繁茂状況の記録。ブルーカーボン創出と生物多様性への展開などについてダイバーを対象とした啓発を実施した。



2024年9月14日 ブルーカーボンツアー（30名）

場所：湘南漁業協同組合葉山支所

内容：ブルーカーボン購入企業、購入予定企業を対象に葉山海域の海藻（カジメ）の観察、ブルーカーボン創出の仕組みや保全活動のレクチャーを実施。

葉山で獲れた魚介を使ったランチを提供した。



2024年9月16日 サザエDAY2024（50名）

場所：葉山マリーナ、湘南漁業協同組合

内容：葉山町、周辺市町の親子が参加し、見て、知って、食べるイベントを開催。クルーズ船から再生した藻場へのサザエ放流活動、ブルーカーボンの仕組みを学び、フレンチシェフ、漁業者によるサザエ料理教室を開催。



2024年9月20日、10月21日  
ブルーカーボン体験ツアー（200名）

場所：都内から葉山までの公共交通機関  
葉山マリーナ

内容：神奈川県脱炭素事業の一環として、神奈川県と京急グループが企画。京急の専用列車におけるブルーカーボンクイズ、葉山マリーナから出航して葉山のカジメ場を観察、ブルーカーボンについて学んだ。



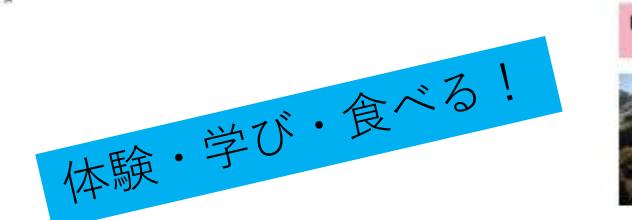
# 葉山アマモ協議会のブルーカーボン啓発活動



ブルーカーボンブック  
監修：JBE桑江朝比呂



ブルーカーボンブックの制作 葶山町の全小学校に配布



体験・学び・食べる！



市民、企業、ダイバーなどへの教育・啓発活動



# 今後の活動計画

- 磯焼けからの復活エリア増大
- ブルーカーボン増産、母藻生産に向けた大型藻類の大規模養殖活動
- 再生藻場における水産生物の増殖効果検証
- 他地域との連携、ブルーカーボン創出支援  
※これまでの実績：熊本県芦北町、宮城県南三陸町など
- 市民、ダイバー、企業を対象とするブルーカーボン啓発活動の継続

